

## 支援プログラム（本人支援）

R7.1作成

プログラム	支援内容例
運動遊び ①②③④⑤	エアトランポリン、ブランコなどバランス感覚や運動能力向上をねらった運動。パラバルーン、風船遊びなどを使用した空間把握。音楽に合わせて体操、ストレッチ。
競技 ①②③④⑤	ボッチャや風船バレー、玉入れなど上肢・下肢の運動、空間把握の向上。チーム戦で行うことにより集団でのコミュニケーション、仲間意識の向上の取り組み。
制作 ②③④⑤	季節に合わせた制作を行うことでの季節、天候などの認知形成。指先での作業などによる運動機能の向上。全体で協力して制作することでの人間関係の構築、意思決定などのコミュニケーション。
感覚遊び ②③④⑤	スライム、寒天などを使った、感覚の認知形成。粘土、砂遊びなどで指先のトレーニングやスヌーズレンなど光をしようした空間認知。友達と一緒にことや順番に行うことでの集団活動、人間関係の構築。
音楽活動 ②③④⑤	MTによる音楽会での音の認知形成。音楽会やハンドベル演奏など友達と協力して音を奏でることでの役割分担認識やコミュニケーションの向上。
生活支援 ①⑤	学校休暇時の昼食支援や間食による健康維持や体温チェックなどの体調把握。入浴支援による、清潔保持、衣服の着脱や身だしなみの整え方など生活に必要なスキルの習得。
戸外活動 ③④⑤	お散歩を通して天気、気温の把握、季節の変化への興味など感性形成のための取り組み。長期休みや休日開所では、お出かけ行事やお昼ごはんの買い出し企画を行い、外部との関わり、コミュニケーションの機会の提供。
園芸 ②③④⑤	お米、野菜を育て、季節の変化など自然を感じて学んでいけるような取り組み。仲間と1つのものを育てていくことでの仲間意識やコミュニケーションの向上。
個別活動 ④ (①～⑤)	子ども一人ひとりに合わせた活動の提供。本人のやりたいことなど自己選択できるような取り組み。内容は様々で職員、仲間とコミュニケーションを取りながら行い、活動内容によって目的も変化していく。
個別リハビリテーション ①②③④⑤	日常生活に必要な動作の向上、リハビリ訓練。姿勢保持や運動、動作の改善、ストレッチ。バランスボールなどの器具を使用したリハビリ訓練。
朝の会、帰りの会 ①③④⑤	長期休暇時には朝の会、帰りの会を行い、一日の流れの把握や生活リズムの形成。名前呼びやあいさつ、今日の気分の表出・受容などを通して集団参加、コミュニケーションの向上。

## 基本情報等

法人名	社会福祉法人いずみ
事業所名	ひまわり（放課後等デイサービス）
法人理念	1つ 利用者支援 力の限りの約束 2つ 法人役職員 一致団結支援の約束 3つ 更なる高みに向けた挑戦の約束
支援方針	他者と関わりながら様々な遊びや行事の経験を通じて心身の発達を促し、自己肯定感や自己効力感を育むことで、一人の人間として困難を乗り越えるための基礎を育てていく
営業時間	月・水曜日 14時～18時 火・木・金曜日 15時～18時 学校休業時 9時～15時 ※利用者との協議により利用時間の変更あり。 （低学年時の下校時間や短縮授業時など）
送迎	あり
本人支援	別途記載
家族支援	嘱託医、看護師、リハ職員などの専門職の相談・助言など 家族参加できる定期的な行事開催
移行支援	外出行事等を通じて施設利用や外出時の注意点などを経験する 法人内の成人通所施設との交流を通じて将来像を持ちやすくする
地域支援 ・ 地域連携	特別支援学校やその他関係機関と連携 地域の学校や他事業所との交流
職員の資質向上	権利擁護・虐待防止研修（年1回以上） 虐待防止や不適切支援チェックリストを用いた支援見直し（年3回） BCP研修（年1回以上） 感染症に関する研修（年1回以上） リハ職員による介助動作の指導（入職時） その他必要な研修（年数回）
主な行事等	交流会、夏祭り、遠足、クリスマス会、卒室会など